

No.01

担当課室	教育文化部総務課	事業名	奨学資金交付事業	事業区分	その他事業
事業概要	学習意欲が高く、修学のための経済的支援の必要があると認められる高等学校進学者に対し、奨学資金による支援を行う。本市立中学校を卒業し、高等学校に入学する者で、出身中学校長の推薦があった者に対し、1学年につき40人（平成30年度に奨学生として決定を受けた者は50人）に一人月額5,000円の支援を行う。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
7,740 千円		7,740 千円		7,740 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		0 千円		0 千円	
K P I	受益者など (見込)	奨学金の対象となる高等学校進学者 : 129人	対象1人あたり	60,000 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.02

担当課室	教育文化部総務課	事業名	高等学校等就学助成事業	事業区分	変更事業
事業概要	高等学校などにおける教育の経済的負担の軽減を図るため、高等学校などに在学する生徒の保護者の所得が基準に該当する場合に助成金を交付する。 令和2年度からの国の高等学校等就学支援金制度の変更に伴い、保護者に対する助成額を所得基準に応じた段階的な助成から一律10,000円に変更する。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
15,440 千円		15,440 千円		15,440 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		0 千円		0 千円	
K P I	受益者など (見込)	一宮市在住の高等学校等に在学する生徒の保護者 : 1,544人	対象1人あたり	10,000 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.03

担当課室	教育文化部総務課	事業名	教育設備等整備事業 (小学校)	事業区分	その他事業
事業概要	市内の小学校において、パソコン・デジタルカメラなどのパソコン教室の機器の更新やネットワークシステムの保守により、I C T環境の安定的かつ計画的な整備を行う。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
319,764 千円		319,764 千円		319,764 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		0 千円		0 千円	
K P I	受益者など (見込)	市立小学校児童 (令和元年度5月1日現在) : 21,299人	対象1人あたり	15,013 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.04

担当課室	教育文化部総務課	事業名	教育備品等整備事業（小学校）	事業区分	その他事業
事業概要	市内の小学校において、楽器や体育器具などの教材備品、児童用の机・椅子といった一般備品などを、学校の実情に応じて整備する。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減 (②-①)		増減 (③-②)			
65,111 千円		64,776 千円		64,776 千円	
△335 千円		0 千円			
KPI	受益者など（見込）	市立小学校児童（令和元年度5月1日現在）：21,299人	対象1人あたり	3,041 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、備品の購入内容・数量を見直して一部減額した。				

No.05

担当課室	教育文化部総務課	事業名	学校施設修繕事業（小学校）	事業区分	その他事業
事業概要	市内の小学校において、塗装の塗替え等による教室の小規模改修及び学校の維持管理に必要な各種修繕工事を実施する。				
第7次総合計画	Plan5 施策25 学校教育施設を整備します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減 (②-①)		増減 (③-②)			
192,989 千円		192,989 千円		192,989 千円	
0 千円		0 千円			
KPI	受益者など（見込）	市立小学校児童（令和元年5月1日現在）：21,297人	対象1人あたり	9,061 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.06

担当課室	教育文化部総務課	事業名	学校施設整備事業（小学校）	事業区分	投資的事業
事業概要	市内の小学校において、校舎の防水、塗装及び各種設備の更新等学校施設を整備する。 令和2年度は、小学校3校で校舎内のトイレや屋内運動場のトイレを洋式化する工事を行い、平成23年度から進めている校舎内のトイレの洋式化率50%以上及び屋内運動場内への洋式トイレの整備を全校において達成する。				
第7次総合計画	Plan5 施策25 学校教育施設を整備します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減 (②-①)		増減 (③-②)			
492,070 千円		533,670 千円		533,670 千円	
+41,600 千円		0 千円			
KPI	受益者など（見込）	市立小学校児童（令和元年5月1日現在）：21,297人	対象1人あたり	25,058 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、配分額を超過するため見送っていた小学校3校の便所改造工事について、校舎内のトイレの洋式化率50%以上を全小中学校で達成できること、また、災害時の避難場所となる全小中学校の屋内運動場内に洋式トイレを整備できることから当該工事費を増額した。				

No.07

担当課室	教育文化部総務課	事業名	学校空調設備整備事業（小学校）	事業区分	その他事業
事業概要	市立小学校において良好な教育環境を確保するため、平成30年度にP F I方式により整備した小学校全42校の普通教室、音楽室などの空調設備について、令和12年度末まで保守を行う。				
第7次総合計画	Management 1 施策 1 子育て世代に選ばれるまちをつくります				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減 (②-①)		増減 (③-②)			
28,996 千円		28,996 千円		28,996 千円	
K P I	受益者など (見込)	市立小学校児童 (令和元年5月1日現在) : 21,297人		対象1人あたり	1,361 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.08

担当課室	教育文化部総務課	事業名	教育設備等整備事業（中学校）	事業区分	その他事業
事業概要	市内の中学校において、パソコン・デジタルカメラなどのパソコン教室の機器の更新やネットワークシステムの保守により、ICT環境の安定的かつ計画的な整備を行う。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減 (②-①)		増減 (③-②)			
74,134 千円		74,134 千円		74,134 千円	
K P I	受益者など (見込)	市立中学校生徒 (平成30年度5月1日現在) : 10,787人		対象1人あたり	6,872 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.09

担当課室	教育文化部総務課	事業名	教育備品等整備事業（中学校）	事業区分	その他事業
事業概要	市内の中学校において、楽器や体育器具などの教材備品、生徒用の机・椅子やA E Dといった一般備品などを、学校の実情に応じて整備する。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減 (②-①)		増減 (③-②)			
43,474 千円		42,733 千円		42,733 千円	
K P I	受益者など (見込)	市立中学校生徒 (令和元年度5月1日現在) : 10,787人		対象1人あたり	3,961 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、備品の購入内容・数量を見直して一部減額した。				

No.10

担当課室	教育文化部総務課	事業名	学校施設修繕事業（中学校）	事業区分	その他事業
事業概要	市内の中学校において、塗装の塗替え等による教室の小規模改修及び学校の維持管理に必要な各種修繕工事を実施する。				
第7次総合計画	Plan5 施策25 学校教育施設を整備します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
93,840 千円		93,840 千円		93,840 千円	
		増減（②-①）		増減（③-②）	
		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など（見込）	市立中学校生徒（令和元5月1日現在）：10,786人	対象1人あたり	8,700 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.11

担当課室	教育文化部総務課	事業名	学校施設整備事業（中学校）	事業区分	投資的事業
事業概要	市内の中学校において、校舎の防水、塗装及び各種設備の更新等学校施設を整備する。令和2年度は、中学校1校で屋内運動場のトイレを洋式化する工事を行い、平成23年度から進めている校舎内のトイレの洋式化率50%以上及び屋内運動場内への洋式トイレの整備を全校において達成する。				
第7次総合計画	Plan5 施策25 学校教育施設を整備します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
289,230 千円		289,230 千円		289,230 千円	
		増減（②-①）		増減（③-②）	
		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など（見込）	市立中学校生徒（令和元年5月1日現在）：10,786人	対象1人あたり	26,815 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.12

担当課室	教育文化部総務課	事業名	学校空調設備整備事業（中学校）	事業区分	その他事業
事業概要	平成29年度に整備した市立中学校19校の普通教室等392教室における空調設備の維持管理のため、保守を行う。				
第7次総合計画	Management 1 施策 1 子育て世代に選ばれるまちをつくります				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
6,316 千円		6,316 千円		6,316 千円	
		増減（②-①）		増減（③-②）	
		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など（見込）	市立中学校生徒（令和元5月1日現在）：10,786人	対象1人あたり	585 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.13

担当課室	教育文化部学校教育課	事業名	教育振興事業（小学校）	事業区分	その他事業
事業概要	小学校42校の教育的振興のために、きめ細かな指導を充実するための非常勤講師派遣、授業内容の充実を図るための副読本の配付、児童の健全育成を図るための各種委託事業等を行う。これにより、自他を大切に、主体的にたくましく生きる力を、小学校42校の全児童に育ていく。 令和2年度は、これまで取り組んできたロボットを活用したプログラミング教育を継続・拡大し、市内の全小中学校で取り組むことで、プログラミング的思考力を育み、未来に生きる人財育成を目指す。				
第7次総合計画	Plan5 施策26 特色ある教育活動を実施します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
220,150 千円		220,009 千円		220,009 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		△141 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	市立小学校児童：21,070人		対象1人あたり	10,441 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、学校教育推進会議に係る委員報酬及び食糧費、魅力あふれる学校づくり推進事業交付金を見直して一部減額した。				

No.14

担当課室	教育文化部学校教育課	事業名	要保護児童等就学援助事業（小学校）	事業区分	その他事業
事業概要	義務教育の円滑な実施を図るため、経済的理由により就学困難と認められる児童の保護者へ、誰もが安心して通学し、また学校行事へ参加できるよう学校でかかる費用（給食費、学用品費、修学旅行費など）の一部を援助する。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
135,746 千円		135,664 千円		135,664 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		△82 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	要・準要保護児童等就学援助費支給対象者：1,882人		対象1人あたり	72,085 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、要保護児童の医療費を過去の実績に照らして一部減額した。				

No.15

担当課室	教育文化部学校教育課	事業名	特別支援教育就学奨励事業（小学校）	事業区分	その他事業
事業概要	特別支援教育の普及奨励を図るため、特別支援学級の児童の保護者へ、誰もが安心して通学し、また学校行事へ参加できるよう、所得状況に応じ学校でかかる費用（給食費、学用品費、修学旅行費など）の一部を援助する。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
9,734 千円		9,734 千円		9,734 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	特別支援教育就学奨励費支給対象者：265人		対象1人あたり	36,732 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.16

担当課室	教育文化部学校教育課	事業名	学校保健事業（小学校）	事業区分	その他事業
事業概要	<p>学校保健安全法に基づき、次の事業を行う。</p> <p>①児童の健康状態を適切に把握し、安全に学校生活が送れるように健康診断を行う。②児童が安全に学校生活が送れる環境を確保できるように学校環境衛生検査を行う。③学校保健・安全の向上のため学校保健会の活動を支援する。④けが等の災害発生に備え、日本スポーツ振興センターが運営する災害共済給付制度に加入し、その事務を行う。</p>				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減（②-①）		増減（③-②）	
226,619 千円		226,554 千円		226,554 千円	
		△65 千円		0 千円	
KPI	受益者など（見込）	市立小学校児童：21,070人		対象1人あたり	10,752 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市学校保健会補助金に対する補助金額を見直して一部減額した。				

No.17

担当課室	教育文化部学校教育課	事業名	学校教育指導事業（小学校）	事業区分	その他事業
事業概要	<p>特別支援教育には、障害に応じた教育の充実、発達障害のある児童への対応の充実などが求められている。そのため、児童への知能検査、特別支援協力員の配置、特別支援学級児童を対象とした宿泊学習や小中合同運動会などを実施する。発達障害のある児童の指導・支援の充実のため、通級指導教室設置校の増加につなげる。</p>				
第7次総合計画	Plan5 施策26 特色ある教育活動を実施します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減（②-①）		増減（③-②）	
128,061 千円		128,061 千円		128,061 千円	
		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など（見込）	特別な支援が必要な児童：1,231人		対象1人あたり	104,030 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.18

担当課室	教育文化部学校教育課	事業名	教育振興事業（中学校）	事業区分	その他事業
事業概要	<p>中学校19校の教育的振興のために、授業をより分かりやすくするための少人数指導の実施、授業内容の充実を図るための副読本の配付、生徒の健全育成を図るための各種委託事業等を行う。これにより、自他を大切にし、主体的にたくましく生きる力を、中学校19校の全生徒に育んでいく。</p>				
第7次総合計画	Plan5 施策26 特色ある教育活動を実施します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減（②-①）		増減（③-②）	
215,160 千円		215,060 千円		215,060 千円	
		△100 千円		0 千円	
KPI	受益者など（見込）	市立中学校生徒：10,770人		対象1人あたり	19,968 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、魅力あふれる学校づくり推進事業交付金を見直して一部減額した。				

No.19

担当課室	教育文化部学校教育課	事業名	いちのみや夢人財育成事業	事業区分	その他事業
事業概要	一宮市立中学校に在籍する中学生を対象に「いちのみや夢人財育成事業」を行う。本事業は、「中学生いちのみや『夢サミット』」（市長など一宮を支える方々と一宮市の未来像等をディスカッション）、「中学生と市長の『夢トーク』」（中学校を訪問した市長と一宮市や中学生をテーマとした意見交換）、「中学生海外派遣」（イタリアトレビーズを訪問し、帰国後に成果を市民に報告）、「プラチナ未来人財育成塾派遣」（プラチナ構想ネットワークが開催する人財育成塾への派遣）の4つを行う。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
8,797千円		8,797千円		0千円	
KPI	受益者など(見込)	活動に参加する生徒：1,789人	対象1人あたり	4,917円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.20

担当課室	教育文化部学校教育課	事業名	要保護児童等就学援助事業(中学校)	事業区分	その他事業
事業概要	義務教育の円滑な実施を図るため、経済的理由により就学困難と認められる生徒の保護者へ、誰もが安心して通学し、また学校行事へ参加できるよう学校でかかる費用(給食費、学用品費、修学旅行費など)の一部を援助する。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
147,399千円		147,358千円		0千円	
KPI	受益者など(見込)	要・準要保護児童等就学援助費支給対象者：1,231人	対象1人あたり	119,705円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、要保護児童の医療費を過去の実績に照らして一部減額した。				

No.21

担当課室	教育文化部学校教育課	事業名	特別支援教育就学奨励事業(中学校)	事業区分	その他事業
事業概要	特別支援教育の普及奨励を図るため、特別支援学級の生徒の保護者へ、誰もが安心して通学し、また学校行事へ参加できるよう、所得状況に応じ学校でかかる費用(給食費、学用品費、修学旅行費など)の一部を援助する。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
6,326千円		6,326千円		0千円	
KPI	受益者など(見込)	特別支援教育就学奨励費支給対象者：106人	対象1人あたり	59,679円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.22

担当課室	教育文化部学校教育課	事業名	学校保健事業（中学校）	事業区分	その他事業
事業概要	<p>学校保健安全法に基づき、次の事業を行う。</p> <p>①児童の健康状態を適切に把握し、安全に学校生活が送れるように健康診断を行う。②児童が安全に学校生活を送れる環境を確保できるように学校環境衛生検査を行う。③学校保健・安全の向上のため学校保健会の活動を支援する。④けが等の災害発生に備え、日本スポーツ振興センターが運営する災害共済給付制度に加入し、その事務を行う。</p>				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減（②-①）		増減（③-②）	
39,040 千円		39,040 千円		39,040 千円	
0 千円		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など（見込）	市立中学校生徒：10,770人		対象1人あたり	3,624 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.23

担当課室	教育文化部学校教育課	事業名	学校教育指導事業（中学校）	事業区分	その他事業
事業概要	<p>特別支援教育には、障害に応じた教育の充実、発達障害のある児童への対応の充実などが求められている。そのため、生徒への知能検査、特別支援学級生徒を対象とした宿泊学習などを実施する。発達障害のある生徒の指導・支援の充実のため、通級指導教室設置校の増加につなげる。</p>				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減（②-①）		増減（③-②）	
2,893 千円		2,893 千円		2,893 千円	
0 千円		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など（見込）	特別な支援が必要な生徒：571人		対象1人あたり	5,066 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.24

担当課室	教育文化部学校教育課	事業名	現職教育研修事業	事業区分	その他事業
事業概要	<p>一宮市教育センターを拠点にして、教職員のキャリアステージに応じた研修の充実を図る。そのため、初任者研修をはじめとした基本研修、校長・教頭研修をはじめとした職務研修、いじめ・不登校対策研修などの専門・課題研修、夏休みの3日間に集中して行う夏季研修、教職員が自主的に参加できる自主研修を開催する。研修の成果が、児童生徒の「授業がわかる」につながるよう、教育の専門家としての教員の指導力向上に努める。令和2年度は、中核市移行に伴う増員に対応して事務所の改修を行う。</p>				
第7次総合計画	Plan5 施策26 特色ある教育活動を実施します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減（②-①）		増減（③-②）	
46,302 千円		32,475 千円		32,475 千円	
△13,827 千円		△13,827 千円		0 千円	
KPI	受益者など（見込）	市立小中学校の教職員：1,738人		対象1人あたり	18,685 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、光熱水費を見直して一部減額した。また、新たに教職員研修管理システム構築に係る経費を計上していたが、同システムの追加機能の検討などがさらに必要として、担当課から令和2年度の要求が見送られた。				

No.25

担当課室	教育文化部学校給食課	事業名	学校給食共同調理場管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	<p>南部及び北部学校給食共同調理場の2場にて、市内の小学校32校、中学校15校の給食を調理して配食を行う。また、これらにかかる調理場施設の維持管理を行う。</p> <p>令和2年度は、蒸気回転釜8台（北部）などの厨房用備品の更新を行うとともに、行財政改革を推進するため、職員の適正配置を行い、南部学校給食共同調理場の調理業務を直営から委託にする。</p>				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減 (②-①)		増減 (③-②)			
685,413 千円		685,212 千円		685,212 千円	
△201 千円		0 千円			
KPI	受益者など（見込）	共同調理場対象校の児童生徒等：25,729人		対象1人あたり	26,631 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、厨房用備品の購入を見直して一部減額した。				

No.26

担当課室	教育文化部学校給食課	事業名	(仮称) 第1共同調理場整備事業	事業区分	投資的事業
事業概要	<p>一宮地区に2か所ある老朽化した共同調理場を更新するため、新規整備する共同調理場のうち1場目を早急に建設、運用開始を目指す。</p> <p>令和2年度は、事業説明会の開催、土地収用法に基づく事業認定申請、建設予定地の取得を行うとともに、令和3年度にかけてPFI手法による実施設計等の準備を進める。</p>				
第7次総合計画	Plan5 施策25 学校教育施設を整備します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減 (②-①)		増減 (③-②)			
405,782 千円		402,338 千円		402,338 千円	
△3,444 千円		0 千円			
KPI	受益者など（見込）	(仮称) 一宮市第1共同調理場の給食を食する児童生徒等：8,500人		対象1人あたり	47,333 円
査定結果の理由等	令和元年度から取り組んでいる事業であり、事業の優先度を検討した結果、委託料を一部減額して計上した。				

No.27

担当課室	教育文化部学校給食課	事業名	(仮称) 第1共同調理場整備事業関連道路拡幅事業	事業区分	投資的事業
事業概要	<p>新規整備する(仮称)一宮市第1共同調理場の建設に伴い一部市道を廃止するため、廃止市道の機能回復措置として周辺道路を整備する。</p> <p>令和2年度は、道路拡幅部分の用地取得を行うとともに、令和3年度以降における道路整備工事の準備を進める。</p>				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減 (②-①)		増減 (③-②)			
5,776 千円		5,776 千円		5,776 千円	
0 千円		0 千円			
KPI	受益者など（見込）	拡幅道路を利用する者：100人		対象1人あたり	57,760 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.28

担当課室	教育文化部学校給食課	事業名	学校給食単独校調理場管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	尾西地区及び木曾川地区の小学校10校、中学校4校の調理場において給食を調理し提供する。また、これら調理場施設の維持管理を行う。 令和2年度は、ガス回転釜フライ用(5校)や消毒保管機(1校)などの厨房用備品の更新等を行うとともに、南部学校給食共同調理場の委託化に伴い、新たに3校の調理業務を委託から直営にする。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
262,088千円		259,164千円		259,164千円	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
		△2,924千円		0千円	
KPI	受益者など(見込)	単独調理場対象校の児童生徒等: 8,099人	対象1人あたり	31,999円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、小規模な施設修繕や厨房用備品の購入を見直して一部減額した。				

No.29

担当課室	教育文化部生涯学習課	事業名	家庭教育事業	事業区分	その他事業
事業概要	家庭教育に関して子どもの発達段階に応じた各種セミナーを開催する。 また、子育てネットワーカー(家庭教育支援ボランティア)がコーディネーターとなって、乳幼児を持つ親たちの交流の場と先輩ママとして家庭教育についての情報を提供する「フレッシュママ交流会」等を開催する。 さらに、家庭教育推進協議会を設置し、家庭教育事業について委員による意見交換・協議を行う。				
第7次総合計画	Plan1 施策2 安心して子育てができる環境をつくります				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
1,861千円		1,852千円		1,852千円	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
		△9千円		0千円	
KPI	受益者など(見込)	各種教室等参加者数: 9,000人	対象1人あたり	205円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、図書購入費を見直して一部減額した。				

No.30

担当課室	教育文化部生涯学習課	事業名	成人教育事業	事業区分	その他事業
事業概要	市民大学公開講座、成人教養講座を開催する。 社会教育関係団体である「一宮市小中学校PTA連絡協議会」に対し、活動費の一部を補助する。 地域で活躍する女性団体等の育成を図るため、活動費の一部を補助するとともに、その活動発表の場を兼ねて「いちのみや女性講演会」を共催する。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
2,524千円		2,324千円		2,324千円	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
		△200千円		0千円	
KPI	受益者など(見込)	講演会・講座参加者、連区女性の会等会員数: 26,000人	対象1人あたり	89円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、講演会委託料を見直して一部減額した。成人教養講座の有料化については妥当と判断した。				

No.31

担当課室	教育文化部生涯学習課	事業名	生涯学習バス運行事業	事業区分	その他事業
事業概要	生涯学習バス2台を所有し、公的行事（市教育委員会や市が主催する事業や活動）のほか、市民の生涯学習活動を支援する目的で運行する。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
18,483千円		15,768千円		15,768千円	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
		△2,715千円		0千円	
KPI	受益者など(見込)	生涯学習バス延べ利用者数：12,700人		対象1人あたり	1,241円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、繁忙期の3台体制の確保に要する自動車賃借料を見直して一部減額した。				

No.32

担当課室	教育文化部生涯学習課	事業名	生涯学習情報誌発行事業	事業区分	その他事業
事業概要	市（関係機関を含む）が実施する生涯学習関係事業の情報提供として、生涯学習情報誌を年1回発行する。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
370千円		370千円		370千円	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
		0千円		0千円	
KPI	受益者など(見込)	発行部数：7,000部		対象1部あたり	52円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.33

担当課室	教育文化部生涯学習課	事業名	文化振興及び関係団体奨励事業	事業区分	その他事業
事業概要	市民美術教室8教室を開催。また、市民に生涯学習活動、発表活動などの機会の場を提供し、文化の振興を図るため、展覧会、文化教室、講演会、芸能発表会等の実施を一宮市芸術文化協会及び一宮市レクリエーション協会に委託している。				
第7次総合計画	Plan5 施策28 歴史・文化に親しめる環境を整えます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
9,229千円		8,837千円		8,837千円	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
		△392千円		0千円	
KPI	受益者など(見込)	参加者数及び観覧者数：45,000人		対象1人あたり	196円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、文化活動事業委託料については、担当課からの申し出を受け展示会開催補助を増額した一方、文化講演会講師出演料を見直して一部減額した。市民美術教室については、開催回数・内容を見直すことで講師謝礼等を減額した。今後は、公平性の観点から開催費用に見合う受益者負担の引き上げや内容の見直しの検討を進めていくこととした。				

No.34

担当課室	教育文化部生涯学習課	事業名	美術展事業	事業区分	その他事業
事業概要	毎年11月中旬に木曜日から日曜日までの4日間、一宮市文化スポーツセンターの1、2階を会場に、日本画、洋画、彫刻・立体、工芸、デザイン、書、写真の7部門にて公募の美術展を開催。毎年、展示作品数は500点を超え、約4,500人の来場がある。				
第7次総合計画	Plan5 施策28 歴史・文化に親しめる環境を整えます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
5,750 千円		5,773 千円		5,773 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		+23 千円		0 千円	
K P I	受益者など (見込)	参加者数及び観覧者数 : 5,500人	対象1人あたり	1,049 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、担当課からの申し出を受け会計年度任用職員通勤費を増額した。				

No.35

担当課室	教育文化部生涯学習課	事業名	公民館維持管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	学習活動や地域活動などによる地域づくりの拠点として、維持管理を行う。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
100,735 千円		94,250 千円		94,250 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		△6,485 千円		0 千円	
K P I	受益者など (見込)	公民館利用者数 : 420,000人	対象1人あたり	224 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、施設修繕料・光熱水費等を見直して一部減額した。施設数が増え老朽化が進行する施設もある中、今後は維持管理費が増加していくことが見込まれるため、可能な限り経費圧縮に努めるよう求めた。				

No.36

担当課室	教育文化部生涯学習課	事業名	公民館活動事業	事業区分	その他事業
事業概要	23地区の公民館役員を対象にした研修会や事例発表会を開催する。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
1,022 千円		1,022 千円		1,022 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		0 千円		0 千円	
K P I	受益者など (見込)	23公民館執行部役員数 : 1,000人	対象1人あたり	1,022 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.37

担当課室	教育文化部生涯学習課	事業名	いちのみや中央プラザ維持管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	令和元年10月に開館した複合施設「いちのみや中央プラザ」の維持管理を行う。 (本事業では、いちのみや中央プラザの共通経費及び神山公民館にかかる個別経費を計上、神山いきいきセンターにかかる個別経費は福祉部高年福祉課で計上、体育館にかかる個別経費は教育文化部スポーツ課で計上)				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
21,216 千円		33,360 千円		33,360 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		+12,144 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	年間利用者数(3施設分) : 110,000人	対象1人あたり	303 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、清掃委託料等を見直して一部減額した。また、費用の一部を福祉部No.38いきいきセンター事業・教育文化部No.59体育施設等管理事業から組み替えて一括管理とした。				

No.38

担当課室	教育文化部生涯学習課	事業名	丹陽公民館空調設備等改修事業	事業区分	投資的事業
事業概要	老朽化した空調設備及び高圧受電設備の機器の改修を行う。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
33,890 千円		0 千円		33,890 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		△33,890 千円		+33,890 千円	
KPI	受益者など(見込)	出張所・公民館利用者数 : 38,598人	対象1人あたり	878 円	
査定結果の理由等	市全体の予算規模・部局における優先順位を踏まえて、一旦保留したが、事業の優先度を再検討した結果、要求額通りに計上した。				

No.39

担当課室	教育文化部生涯学習課	事業名	丹陽公民館屋上防水改修事業	事業区分	投資的事業
事業概要	公民館屋上防水の改修工事を行う。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
14,002 千円		0 千円		14,002 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		△14,002 千円		+14,002 千円	
KPI	受益者など(見込)	出張所・公民館利用者数 : 38,598人	対象1人あたり	362 円	
査定結果の理由等	市全体の予算規模・部局における優先順位を踏まえて、一旦保留したが、事業の優先度を再検討した結果、将来的な躯体への影響を考慮し、要求額通りに計上した。				

No.40

担当課室	教育文化部生涯学習課	事業名	奥公民館屋上防水改修事業	事業区分	投資的事業
事業概要	公民館屋上防水の改修工事を行う。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減(②-①)		増減(③-②)			
12,377千円		0千円		12,377千円	
△12,377千円		+12,377千円			
KPI	受益者など(見込)	出張所・公民館利用者数：39,185人	対象1人あたり	315円	
査定結果の理由等	市全体の予算規模・部局における優先順位を踏まえて、一旦保留したが、事業の優先度を再検討した結果、将来的な躯体への影響を考慮し、要求額通りに計上した。				

No.41

担当課室	教育文化部生涯学習課	事業名	木曾川公民館講堂床改修事業	事業区分	投資的事業
事業概要	老朽化した講堂床材の改修を行う。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減(②-①)		増減(③-②)			
4,209千円		0千円		4,209千円	
△4,209千円		+4,209千円			
KPI	受益者など(見込)	木曾川公民館講堂利用者数：18,576人	対象1人あたり	226円	
査定結果の理由等	市全体の予算規模・部局における優先順位を踏まえて、一旦保留したが、事業の優先度を再検討した結果、要求額通りに計上した。				

No.42

担当課室	教育文化部生涯学習課	事業名	(仮称)朝日公民館設置事業	事業区分	投資的事業
事業概要	(仮称)朝日公民館設置に向けて、尾西南部生涯学習センターを改修するための実施設計を委託する。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減(②-①)		増減(③-②)			
10,890千円		0千円		10,890千円	
△10,890千円		+10,890千円			
KPI	受益者など(見込)	尾西南部公民館利用者数：27,541人	対象1人あたり	395円	
査定結果の理由等	市全体の予算規模・部局における優先順位を踏まえて、一旦保留したが、事業の優先度を再検討した結果、要求額通りに計上した。				

No.43

担当課室	教育文化部生涯学習課	事業名	国際化推進事業	事業区分	その他事業
事業概要	外国から招致した国際交流員が、小中学校の児童・生徒や市民に対して外国の文化・歴史等を紹介することにより、国際理解を推進する。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
8,949 千円		8,923 千円		8,923 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		△26 千円		0 千円	
KPI	受益者など (見込)	市内小中学生 : 21,079人	対象1人あたり	423 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、会計年度任用職員社会保険料負担金等を見直して一部減額した。				

No.44

担当課室	教育文化部生涯学習課	事業名	国際交流協会補助事業	事業区分	その他事業
事業概要	市民による幅広い国際交流活動を推進するため、世界に開かれた地域づくりと国際社会の発展に寄与することを目標に活動する「一宮市国際交流協会」の事業費の一部を補助する。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
5,174 千円		4,800 千円		4,800 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		△374 千円		0 千円	
KPI	受益者など (見込)	協会事業参加者延べ人数 (一般及び協会親善ボランティア) : 18,369人	対象1人あたり	261 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、国際交流協会補助金を過去の実績に照らして見直して一部減額した。				

No.45

担当課室	尾西生涯学習センター	事業名	尾西生涯学習センター事業	事業区分	その他事業
事業概要	尾西生涯学習センター (尾西公民館) を利用者に対して安全で快適な施設となるよう管理・運営を行う。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
9,852 千円		8,120 千円		8,120 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		△1,732 千円		0 千円	
KPI	受益者など (見込)	利用者数 : 130,568人	対象1人あたり	62 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、旧大和生涯学習センター内に残存する廃棄物処分費用等を見直して一部減額した。				

No.46

担当課室	尾西南部生涯学習センター	事業名	尾西南部生涯学習センター事業	事業区分	その他事業
事業概要	尾西南部生涯学習センター（尾西南部公民館）を利用者に対して安全で快適な施設となるよう管理・運営を行う。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減（②-①）	③	増減（③-②）	
30,130 千円	30,218 千円	+88 千円	30,218 千円	0 千円	
KPI	受益者など（見込）	利用者数：76,688人	対象1人あたり	394 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、備品購入費を減額した一方、会計年度任用職員期末手当を増額した。				

No.47

担当課室	教育文化部スポーツ課	事業名	体育振興事業	事業区分	その他事業
事業概要	スポーツ協会への委託を通じて、市民に対するスポーツの向上とスポーツに関する指導及び助言、市民大会の開催、各種イベントへの協力等スポーツの普及振興に関する事業を実施する。また、昨年度に引き続き、小学5年生を対象に「夢の教室」を実施する。				
第7次総合計画	Plan5 施策27 する・みる・ささえるスポーツ活動を支援します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減（②-①）	③	増減（③-②）	
32,408 千円	32,046 千円	△362 千円	32,646 千円	+600 千円	
KPI	受益者など（見込）	体育振興に関する事業の参加者：55,000人	対象1人あたり	593 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、いちのみやタワーパークマラソン運営補助金については、繰越金の活用・受益者負担の見直し等により自立した運営を求め一部減額等した。広域スポーツ大会運営補助金については、競技参加者数等規模や地域活性化の効果を踏まえ補助要件を緩和し対象件数を増やしたため増額した。				

No.48

担当課室	教育文化部スポーツ課	事業名	ダンスを活用した街づくり事業	事業区分	その他事業
事業概要	スポーツ協会への委託を通じて、ダンスを活用した街づくり事業を実施する。オリジナルダンス体操の普及のため小中学校教材用と一般貸出用のダンス体操DVDを作製するとともに、一般市民に向けてダンスレッスンを開催する。				
第7次総合計画	Plan5 施策27 する・みる・ささえるスポーツ活動を支援します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減（②-①）	③	増減（③-②）	
1,000 千円	3,000 千円	+2,000 千円	3,000 千円	0 千円	
KPI	受益者など（見込）	講習会（レッスン）の参加者：150人	対象1人あたり	20,000 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、担当課からダンス教育の向上、地域活性化及び体力づくりに寄与する等内容を充実させる旨の申し出を受け、体育事業委託料を増額した。ダンスレッスンの開催にあたっては、会場（空間の効率性）を意識して多くの参加者で埋まるよう工夫を求めた。				

No.49

担当課室	教育文化部スポーツ課	事業名	地域スポーツ振興事業	事業区分	その他事業
事業概要	スポーツ推進委員会、研修会（全国、東海四県、県、西尾張）、講習会等の開催又は参加により委員相互の連携と資質の向上を図る。また、地域スポーツの普及を図るため、連区ごとにスポーツ教室を開催することや生涯スポーツの普及を促進するため、ニュースポーツフェスティバルの開催及びスポーツ推進委員の啓蒙活動を市ホームページに掲載する。				
第7次総合計画	Plan5 施策27 する・みる・ささえるスポーツ活動を支援します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
10,534 千円		10,138 千円		10,138 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		△396 千円		0 千円	
KPI	受益者など (見込)	各種研修会・地区スポーツ教室・ニュースポーツフェスティバル参加者：9,100人	対象1人あたり	1,114 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、無料貸出用のカラーリングセットの購入費用を見直して一部減額した。				

No.50

担当課室	教育文化部スポーツ課	事業名	学校体育施設開放事業	事業区分	その他事業
事業概要	市内小中学校61校及び県立学校6校（計67校）の体育施設（運動場・屋内運動場・武道場）を地域のスポーツ活動拠点として、市内在住・在勤又は在学者10名以上で構成されたスポーツ団体に開放する。 （参考：平成30年度 登録団体数556団体） また、学校ごとに管理指導員を配置し、使用申請の受付、鍵の開閉、使用についての指導や照明使用料の徴収については、私人に対する徴収委託で収納を行う。				
第7次総合計画	Plan5 施策27 する・みる・ささえるスポーツ活動を支援します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
11,665 千円		11,665 千円		11,665 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など (見込)	学校体育施設利用者：531,000人	対象1人あたり	21 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.51

担当課室	教育文化部スポーツ課	事業名	スポーツ施設予約システム事業	事業区分	その他事業
事業概要	スポーツ施設予約システムの維持管理を行い、利便性の向上及び施設利用の促進を図る。				
第7次総合計画	Management 2 施策 5 情報通信技術 (ICT) を積極的に利活用します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
4,100 千円		3,961 千円		3,961 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		△139 千円		0 千円	
KPI	受益者など (見込)	予約システム利用者：21,500人	対象1人あたり	184 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、リニューアルしたスポーツ施設予約システムの登録案内パンフレットのページ数を見直して一部減額した。				

No.52

担当課室	教育文化部スポーツ課	事業名	東京2020オリンピック聖火リレー等実施事業	事業区分	臨時事業
事業概要	東京2020オリンピック開催にあたり、日本全国47都道府県を回る「東京2020オリンピック聖火リレー」が2020年3月26日から7月4日まで実施され、愛知県では4月6日(月)、7日(火)の2日間実施される。うち、一宮市では4月6日に実施し、オリンピックという世界的なビッグイベントを身近に感じる機会とする。また、同年8月に開催される東京2020パラリンピックに合わせた、聖火フェスティバル(採火)を実施する。				
第7次総合計画	Plan5 施策27 する・みる・ささえるスポーツ活動を支援します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減(②-①)		増減(③-②)			
12,869千円		13,392千円		10,682千円	
		+523千円		△2,710千円	
KPI	受益者など(見込)	リレーコース沿線住民及び一宮七夕まつり来場者(1日当り):260,655人	対象1人あたり	40円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、担当課からの申し出を受け、東京2020オリンピック聖火リレーを充実させるため、一旦、体育事業委託料・警備業務委託料を増額したものの、その後、事業内容の精査に加え、県がスポーツ振興くじ助成金を活用したことを受け、市への負担金が見直されたため一部減額した。				

No.53

担当課室	教育文化部スポーツ課	事業名	野球場等管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	平島公園野球場、奥町公園野球場、奥町公園ソフトボール場、大野極楽寺公園野球場、東加賀野井グラウンド、祐久グラウンド、五城グラウンド、木曾川サブグラウンドの管理、運営を行い、利便性の向上及び施設の利用促進を図る。				
第7次総合計画	Plan5 施策27 する・みる・ささえるスポーツ活動を支援します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減(②-①)		増減(③-②)			
67,902千円		67,902千円		67,902千円	
		0千円		0千円	
KPI	受益者など(見込)	野球場等利用者:234,000人	対象1人あたり	290円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.54

担当課室	教育文化部スポーツ課	事業名	平島公園野球場出入口移設事業	事業区分	投資的事業
事業概要	平島公園野球場について、駐車場敷地の北東角にある出入口が交差点部分にあたり、特に大型車両が出入りする際に見通しが悪く危険なため、新たに車両乗り入れ口を移設することにより、道路通行の安全と野球場利用者への利便性の向上を図る。				
第7次総合計画	Plan5 施策27 する・みる・ささえるスポーツ活動を支援します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減(②-①)		増減(③-②)			
7,699千円		0千円		7,699千円	
		△7,699千円		+7,699千円	
KPI	受益者など(見込)	野球場利用者:28,764人	対象1人あたり	267円	
査定結果の理由等	市全体の予算規模・部局における優先順位を踏まえて、一旦保留したが、事業の優先度を再検討した結果、要求額通りに計上した。				

No.55

担当課室	教育文化部スポーツ課	事業名	テニスコート管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	九品地公園テニスコート、稲荷公園テニスコート、奥町公園テニスコート、木曾川緑地テニスコート、萬葉公園テニスコート、尾西運動場テニスコート、木曾川運動場テニスコートの管理、運営を適切に行い、利便性の向上及び施設の利用促進を図る。				
第7次総合計画	Plan5 施策27 する・みる・ささえるスポーツ活動を支援します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
8,094千円		8,094千円		0千円	
KPI	受益者など(見込)	テニスコート利用者:190,000人		対象1人あたり	42円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.56

担当課室	教育文化部スポーツ課	事業名	多目的広場等管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	九品地公園競技場、瀬部スポーツ広場、尾西運動場、尾西河川敷グラウンド、尾西パークゴルフ場、木曾川運動場、木曾川スポーツ広場、各小中学校ナイター設備(南部中、葉栗中、大和中、西成東部中、萩原中、浅井中小、今伊勢小、尾西三中、木曾川中)の管理、運営を行い、利便性の向上及び施設の利用促進を図る。				
第7次総合計画	Plan5 施策27 する・みる・ささえるスポーツ活動を支援します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
54,550千円		54,112千円		0千円	
KPI	受益者など(見込)	多目的広場利用者:320,000人		対象1人あたり	169円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、光熱水費等を見直して一部減額した。				

No.57

担当課室	教育文化部スポーツ課	事業名	尾西運動場グラウンドフェンス設置事業	事業区分	投資的事業
事業概要	令和2年7月より尾西運動場グラウンドを有料化することに伴い、これまでの様に自由に入出入りできないようにフェンスを増設するもの。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
8,418千円		0千円		0千円	
KPI	受益者など(見込)	グラウンド利用者:33,453人		対象1人あたり	0.00円
査定結果の理由等	【実施見送り】 有料化に伴う歳入見込に比べ費用対効果が低く、運用面・低コストでの対応が可能であるとの判断から要求を取り下げる旨担当課からの申し出を受けたため、計上を見送った。				

No.58

担当課室	教育文化部スポーツ課	事業名	弓道場等管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	大宮公園弓道場、大宮公園相撲場、尾西相撲場の管理、運営を適切に行い、利便性の向上と利用促進を図る。				
第7次総合計画	Plan5 施策27 する・みる・ささえるスポーツ活動を支援します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
3,748千円		3,748千円		0千円	
KPI	受益者など(見込)	弓道場等利用者：12,000人		対象1人あたり	312円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.59

担当課室	教育文化部スポーツ課	事業名	体育施設等管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	尾西グリーンプラザにおいて、市民の健康増進及び地域のコミュニティの充実を図るため、体育館及び会議室等の利便性の向上と利用促進を図る。また、いちのみや中央プラザ体育館の管理、運営を適切に行い、利便性の向上と利用促進を図る。				
第7次総合計画	Plan5 施策27 する・みる・ささえるスポーツ活動を支援します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
47,197千円		38,082千円		0千円	
KPI	受益者など(見込)	体育施設等利用者：95,000人		対象1人あたり	400円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、事業用備品購入費等を見直して一部減額した。また、「いちのみや中央プラザ」の維持管理費の一部を、教育文化部No.37いちのみや中央プラザ維持管理事業において計上することとした。				

No.60

担当課室	教育文化部教育指定管理課	事業名	一宮地域文化広場等指定管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	公募により選定された民間事業者が施設の管理及び自主事業を行う。 施設名称：一宮地域文化広場、尾西文化広場 指定管理期間：平成31年4月1日～令和6年3月31日 主な施設修繕：一宮地域文化広場冷温水発生機整備工事				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
120,092千円		120,092千円		0千円	
KPI	受益者など(見込)	施設利用者：157,886人		対象1人あたり	760円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.61

担当課室	教育文化部教育指定管理課	事業名	市民会館等指定管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	公募により選定された民間事業者が施設の管理及び自主事業を行う。 施設名称：一宮市民会館、尾西市民会館、木曾川文化会館 指定管理期間：平成28年4月1日～令和3年3月31日				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減(②-①)	③	増減(③-②)	
219,116千円	219,042千円	△74千円	219,042千円	0千円	
KPI	受益者など(見込)	施設利用者：327,618人	対象1人あたり	668円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、施設使用料還付金を見直して一部減額した。				

No.62

担当課室	教育文化部教育指定管理課	事業名	一宮スポーツ文化センター等指定管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	公募により選定された民間事業者が施設の管理及び自主事業を行う。 施設名称：一宮スポーツ文化センター、スケート場 指定管理期間：平成29年4月1日～令和4年3月31日				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減(②-①)	③	増減(③-②)	
74,928千円	74,928千円	0千円	74,928千円	0千円	
KPI	受益者など(見込)	施設利用者：657,470人	対象1人あたり	113円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.63

担当課室	教育文化部教育指定管理課	事業名	アイプラザー宮指定管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	公募により選定された民間事業者が施設の管理及び自主事業を行う。 施設名称：アイプラザー宮 指定管理期間：平成30年4月1日～令和5年3月31日 主な施設修繕：アイプラザー宮舞台機構制御盤・操作盤取替修繕工事				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減(②-①)	③	増減(③-②)	
89,875千円	89,875千円	0千円	89,875千円	0千円	
KPI	受益者など(見込)	施設利用者：115,931人	対象1人あたり	775円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.64

担当課室	教育文化部教育指定管理課	事業名	スポーツ施設指定管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	公募により選定された民間事業者が施設の管理及び自主事業を行う。 施設名称：温水プール、市テニス場、光明寺公園球技場、尾西プール、都市公園プール(4か所)、 学校開放プール(13か所) 指定管理期間：平成28年4月1日～令和3年3月31日 主な施設修繕：温水プールトップライト部改修				
第7次総合計画	Plan5 施策27 する・みる・ささえるスポーツ活動を支援します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減(②-①)		③	増減(③-②)
259,002千円	259,002千円	0千円		259,002千円	0千円
KPI	受益者など(見込)	施設利用者：368,622人		対象1人あたり	702円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.65

担当課室	教育文化部教育指定管理課	事業名	体育館施設等指定管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	公募により選定された民間事業者が施設の管理及び自主事業を行う。 施設名称：総合体育館、尾西スポーツセンター、木曽川体育館、木曽川いきいきセンター 指定管理期間：平成31年4月1日～令和5年3月31日 主な施設修繕：尾西スポーツセンター卓球(剣道)場空調設備改修				
第7次総合計画	Plan5 施策27 する・みる・ささえるスポーツ活動を支援します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減(②-①)		③	増減(③-②)
184,524千円	184,524千円	0千円		184,524千円	0千円
KPI	受益者など(見込)	施設利用者：683,035人		対象1人あたり	270円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.66

担当課室	教育文化部教育指定管理課	事業名	市テニス場便所改造等事業	事業区分	投資的事業
事業概要	市テニス場の利用者から多くの要望が出ている便所の洋便器の増基について、利便性向上と衛生面の改善、生活様式の変化に対応するため、管理棟の便所の全面更新及びメインスタンド下の便所の便器等交換を行う。				
第7次総合計画	Plan5 施策27 する・みる・ささえるスポーツ活動を支援します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減(②-①)		③	増減(③-②)
85,909千円	85,909千円	0千円		85,909千円	0千円
KPI	受益者など(見込)	施設利用者：109,121人		対象1人あたり	787円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.67

担当課室	教育文化部教育指定管理課	事業名	木曽川体育館吊り天井撤去等改修事業	事業区分	投資的事業
事業概要	木曽川体育館のアリーナの天井が「特定天井」に該当しており、有事の際に脱落するおそれがあるため、天井板の撤去工事に係る設計及び昭和58年の竣工当時から使用している設備の老朽化に伴い、照明機器のLED化、空調設備の更新等の改修工事に係る設計を行う。				
第7次総合計画	Plan5 施策27 する・みる・ささえるスポーツ活動を支援します				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減(②-①)		増減(③-②)			
15,702千円		0千円		15,702千円	
+15,702千円					
KPI	受益者など(見込)	施設利用者：127,639人		対象1人あたり	123円
査定結果の理由等	市全体の予算規模を踏まえて一旦保留したが、事業の優先度を再検討した結果、利用者の安全の確保と利便性の向上という点から必要な事業と判断し、要求額通りに計上した。				

No.68

担当課室	博物館	事業名	博物館管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	博物館の収蔵資料・展示資料を適切に保管し、施設の維持管理を適正に行う。				
第7次総合計画	Plan5 施策28 歴史・文化に親しめる環境を整えます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減(②-①)		増減(③-②)			
68,578千円		67,185千円		67,185千円	
△1,393千円		0千円			
KPI	受益者など(見込)	入館者数：30,000人		対象1人あたり	2,239円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、担当課からの申し出を受け、手数料等を見直して一部減額した。				

No.69

担当課室	博物館	事業名	博物館展覧会・講座等開催事業	事業区分	その他事業
事業概要	常設展・企画展・特別展などの展覧会や、たいけんの森・講演会などの各種事業を企画・開催する。				
第7次総合計画	Plan5 施策28 歴史・文化に親しめる環境を整えます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減(②-①)		増減(③-②)			
30,989千円		29,451千円		29,451千円	
△1,538千円		0千円			
KPI	受益者など(見込)	入館者数：30,000人		対象1人あたり	981円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、会計年度任用職員報酬等を見直して一部減額した。特別展入館料等の受益者負担については、公平性の観点から見直して一部引き上げた。				

No.70

担当課室	博物館	事業名	市川房枝生家跡家屋解体事業	事業区分	投資的事業
事業概要	市川房枝生家跡を顕彰施設に整備するにあたり、家屋を解体撤去するもの。				
第7次総合計画	Plan5 施策28 歴史・文化に親しめる環境を整えます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
7,685 千円		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	5歳以上の市民と市外からの来訪者：390,000人		対象1人あたり	0.00 円
査定結果の理由等	【実施見送り】 市全体の予算規模・部局における優先順位を踏まえて、一旦保留した。家屋解体後の整備計画が現時点で不十分であることから要求額を取り下げる旨担当課からの申し出を受けたため、計上を見送った。				

No.71

担当課室	博物館	事業名	文化財保護事業	事業区分	その他事業
事業概要	文化財関係の補助金を除く文化財保護事業を実施する。文化財保護審議会を開催し、文化財普及啓発のための「市民文化財めぐり」・文化財防火訓練・文化財防火パトロール、文化財の調査・研究・保存、出土遺物の整理・実測・図面化・報告書作成発刊、埋蔵文化財事務・調査、民俗芸能伝承推進事業、文化財管理、文化財標柱の整備を実施する。また、愛知県史跡整備市町村協議会・あいち山車まつり日本一協議会・愛知県登録有形文化財建造物所有者の会に加盟し、文化財保護の連携を図る。				
第7次総合計画	Plan5 施策28 歴史・文化に親しめる環境を整えます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
21,789 千円		20,462 千円		20,462 千円	
KPI	受益者など(見込)	5歳以上の市民と市外からの来訪者：390,000人		対象1人あたり	52 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、担当課からの申し出を受け、文化財保護補助金等を見直して一部減額した。				

No.72

担当課室	博物館	事業名	木曾川資料館運営事業	事業区分	その他事業
事業概要	平成17年の合併を機に、旧木曾川町会議事堂を改修してリニューアルオープンした木曾川資料館について、一豊顕彰会に委託して運営する。				
第7次総合計画	Plan5 施策28 歴史・文化に親しめる環境を整えます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
4,314 千円		4,314 千円		4,314 千円	
KPI	受益者など(見込)	入館者数：4,000人		対象1人あたり	1,078 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.73

担当課室	尾西歴史民俗資料館	事業名	資料館管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	開館施設として資料館本館及び別館を維持管理し、収蔵資料・展示資料を適正に管理する。				
第7次総合計画	Plan5 施策28 歴史・文化に親しめる環境を整えます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
27,045千円		26,641千円		26,641千円	
		△404千円		0千円	
KPI	受益者など(見込)	入館者数: 35,000人	対象1人あたり	761円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、事業用備品購入費等を見直して一部減額した。				

No.74

担当課室	尾西歴史民俗資料館	事業名	資料館展覧会・講座事業	事業区分	その他事業
事業概要	夏季・秋季の特別展に加え、2回の収蔵品展、1回の企画展を開催し、歴史講座5講座(全32回)と子ども講座1講座(全5回)を開催する予定である。1階常設展示室は美濃路起宿と木曾川を紹介する展示とし、2階では子どもが自由に学ぶ空間「発見の森」や、歴史を調べたい大人も活用できる「美濃路往来塾」を設置している。				
第7次総合計画	Plan5 施策28 歴史・文化に親しめる環境を整えます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
3,474千円		3,419千円		3,419千円	
		△55千円		0千円	
KPI	受益者など(見込)	入館者数: 35,000人	対象1人あたり	97円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、特別展等展示場設置委託料を見直して一部減額した。講座等の受益者負担については、公平性の観点から一部有料化を導入した。				

No.75

担当課室	尾西歴史民俗資料館	事業名	旧林家住宅保存活用事業	事業区分	その他事業
事業概要	一宮市をアピールする文化資源・美濃路起宿の拠点として、観光分野とも協働して市外から一宮市への来訪者を増やすため、国登録有形文化財旧林家住宅及び庭園を活用する。また、地域の企業や店舗とも協働し、一宮市の歴史と文化を核とした魅力を市民に伝え、それを市外に発信する力とする。さらには、子どもたちが伝統文化を学び、世代を越えた老若男女が集い学びあう場として活用できる活動を展開する。				
第7次総合計画	Plan5 施策28 歴史・文化に親しめる環境を整えます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
4,235千円		1,958千円		1,958千円	
		△2,277千円		0千円	
KPI	受益者など(見込)	入館者数: 35,000人	対象1人あたり	55円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模・部局における優先順位を考慮して、旧林家住宅耐震補強整備記録原稿の作成経費を見直して一部減額した。				

No.76

担当課室	三岸節子記念美術館	事業名	美術館管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	美術館内の空調管理や燻蒸処理等により、収蔵作品の適切な維持管理を行う。また設備点検や維持補修により施設を適正に管理するとともに、展覧会・各種講座の開催や貸しギャラリーを通じて美術教育の場を提供する。				
第7次総合計画	Plan5 施策28 歴史・文化に親しめる環境を整えます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
38,920 千円		38,910 千円		38,910 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		△10 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	貸しギャラリーの入館者：20,000人	対象1人あたり	1,945 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、会計年度任用職員期末手当等を見直して一部減額した。				

No.77

担当課室	三岸節子記念美術館	事業名	展覧会・講座等管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	コレクション展、夏季特別展「丸木位里展」(6-8月)・秋季特別展「石本正展」(9-10月)・冬季企画展「自画像展」の展覧会の運営を行う。また、せつっこクラブ、美術実技講座など、小中生から一般まで幅広い年齢層が参加できる各種講座の企画・開催を行う。				
第7次総合計画	Plan5 施策28 歴史・文化に親しめる環境を整えます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
58,227 千円		57,636 千円		57,636 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		△591 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	入館者：22,000人	対象1人あたり	2,619 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、印刷製本費の作成部数等を見直して一部減額した。講座等の受益者負担については、公平性の観点から一部有料化を導入した。				

No.78

担当課室	図書館事務局(中央図書館)	事業名	中央図書館運営事業	事業区分	その他事業
事業概要	文化・調査活動の拠点、生涯学習の場としての役割を担い、資料の収集及び提供を行う。また、図書館の利用・活用の促進のため、ボランティアグループの育成・協調に努め、各種講座、講習会等を開催する。運営業務の一部は、民間事業者へ委託する。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
255,848 千円		255,441 千円		255,441 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		△407 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	中央図書館来館者数：947,317人	対象1人あたり	269 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、報償費等を見直して一部減額した。図書貸出業務以外の講座等付帯事業の受益者負担については、担当課の申し出を受け、公平性の観点から一部有料化を導入した。今後は、受講者のニーズを踏まえつつ、内容の見直し・受講料の段階的な引き上げの検討を進めていくこととした。				

No.79

担当課室	図書館事務局（中央図書館）	事業名	電子図書館推進事業	事業区分	その他事業
事業概要	電子書籍を購入し、図書館システムと連携し一宮市在住者に対して電子書籍の貸出等をインターネット上で行う。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
4,119 千円		4,119 千円		4,119 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	市内登録者数：176,188人	対象1人あたり	23 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.80

担当課室	図書館事務局（中央図書館）	事業名	図書・視聴覚資料購入事業（全館分）	事業区分	その他事業
事業概要	図書館法に基づき、教養、調査研究、レクリエーション等に資する資料、並びに利用者の要望や潜在している要求に対応する資料、日常生活にも役立つ永続的な価値を有する資料等を利用者に提供する。（電子書籍を除く）				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
71,954 千円		67,954 千円		67,954 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		△4,000 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	貸出者数：866,662人	対象1人あたり	78 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、類似団体との比較を通じて図書・資料の購入にかかる費用が多い点について指摘をしたところ、担当課からの申し出を受けたため図書購入費を減額した。				

No.81

担当課室	図書館事務局（中央図書館）	事業名	子ども読書活動推進事業	事業区分	その他事業
事業概要	ブックスタートや子ども司書講座などの読書活動推進に関する事業を進め、平成29年度からおおむね5年間を計画期間とする「一宮市子ども読書活動推進計画（第3次）」の進捗状況の管理、評価を行う。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
1,427 千円		1,407 千円		1,407 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		△20 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	市内18歳以下人口：66,719人	対象1人あたり	21 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、実施方法を見直すことで講師謝礼の一部を減額した。				

No.82

担当課室	図書館事務局（中央図書館）	事業名	小・中学校読書推進支援事業	事業区分	その他事業
事業概要	市立小学校、市立中学校を対象にインターネットによる図書の予約及び各学校への配本を実施し、小・中学生の読書推進の支援を行う。1校当たり150点/月を限度とする。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
1,540 千円		1,540 千円		1,540 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など (見込)	市内小中学校児童・生徒数 : 32,086人		対象1人あたり	47 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.83

担当課室	図書館事務局（中央図書館）	事業名	図書館システム運用事業	事業区分	その他事業
事業概要	図書館業務の正確性、安全性を確保するため、関連機器の賃借及び装置の保守等を行うものである。平成28年度に1次構築として、図書館業務システム再構築及び電子書籍の貸出を行い、29年度に2次構築として、業務端末・IC機器の更新及び中央図書館のインターネット環境再構築を行った。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
19,873 千円		19,873 千円		19,873 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市立図書館（中央・尾西・木曾川・子文）来館者数 : 1,386,159		対象1あたり	14 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.84

担当課室	図書館事務局（尾西図書館）	事業名	尾西・尾西児童図書館運営事業	事業区分	その他事業
事業概要	文化・調査活動の拠点、生涯学習の場としての役割を担い、資料の収集及び提供を行う。また、図書館の利用・活用の促進のため、ボランティアグループの育成・協調に努め、各種講座、講習会等を開催する。施設面では、安全、快適な利用を目的に、施設の維持管理を適切に行い、備品の整備、機械設備の修繕等を実施する。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
52,174 千円		51,824 千円		51,824 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		△350 千円		0 千円	
KPI	受益者など (見込)	尾西図書館来館者数（尾西児童図書館を除く） : 208,066人		対象1人あたり	249 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、図書館4館の運営方法に関連し夏季の開館延長について見直しを求めたところ、利用実績を踏まえ開館延長部分を全て廃止する旨の提案を受けたため、会計年度任用職員報酬を一部減額した。				

No.85

担当課室	図書館事務局（玉堂記念木曾川図書館）	事業名	玉堂記念木曾川図書館運営事業	事業区分	その他事業
事業概要	文化・調査活動の拠点、生涯学習の場としての役割を担い、資料の収集及び提供を行う。また、図書館の利用・活用の促進のため、ボランティアグループの育成・協調に努め、各種講座、講習会等を開催する。施設面では、安全、快適な利用を目的に、施設の維持管理を適切に行い、備品の整備、機械設備の修繕等を実施する。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②	増減（②-①）	③	増減（③-②）
45,693千円		45,498千円	△195千円	45,498千円	0千円
KPI	受益者など（見込）	玉堂記念木曾川図書館来館者数：124,767人		対象1人あたり	364円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、施設修繕料を見直し増額する一方で、消耗品費を見直して一部減額した。図書館4館の運営方法に関連し夏季の開館延長について見直しを求めたところ、利用実績を踏まえ開館延長部分を全て廃止する旨の提案を受けたため、妥当と判断した。				

No.86

担当課室	図書館事務局（子ども文化広場図書館）	事業名	子ども文化広場図書館運営事業	事業区分	その他事業
事業概要	文化・調査活動の拠点、生涯学習の場としての役割を担い、資料の収集及び提供を行っている。又図書館の利活用の促進のため、各種講座、講習会等を開催し、ボランティアグループの育成・協調に努めている。				
第7次総合計画	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②	増減（②-①）	③	増減（③-②）
43,793千円		42,364千円	△1,429千円	42,364千円	0千円
KPI	受益者など（見込）	子ども文化広場図書館来館者数：106,009人		対象1人あたり	399円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市全体の予算規模を維持するため、消耗品費等を見直して一部減額した。児童文化教室の受益者負担については、公平性の観点から有料化を導入した。今後は、受講者のニーズを踏まえつつ、内容の見直し・受講料の段階的な引き上げの検討を進めていくこととした。				